

令和 4 年 10 月 28 日

第 2 号

みどりのまちづくりグループ

53 ゼロ会

みろく山麓から

53 ゼロ通信

ポイ捨ても毎日積もればゴミの原 第二回活動を実施しました



写真1 集めたテレビ等粗大ごみ（岩ヶ根上池付近）



写真2 集めた可燃ゴミ、缶瓶（弥勒駐車場付近）

10/18 第二回の活動を実施しました。今回のターゲットは岩ヶ根上池の南岸付近に散乱する長年放置の不法投棄のテレビです。加えて県道沿いの小川目がけてポイ捨てされ集積した缶・瓶などです。泥にまみれた重いテレビを引き上げるのはなかなか大変でしたが、メンバーの皆さんのパワフルな働きであつという間に粗大ごみは一網打尽に！主なものはテレビ 11 個、市指定可燃ゴミ大袋 450 で 33 袋、他に缶もビンもたくさん。

市指定可燃ゴミ大袋が 33 袋、缶は 900 袋で 5 袋、瓶は土嚢袋で 6 袋。これは 3 ヶ月の間、県道 1.8km を毎朝往復散歩して集めたゴミの量です。かなりの量です。3 ヶ月も放っておけません。では、どれぐらいの頻度で歩けば県道をきれいに保つことができるでしょう？缶 2~3 個という日もあれば、大きな袋がどかんと捨てられていることもあり、この袋をカラスが破ると中身が散乱してしまいます。毎日か！！？



ご安全第に！！ ↑写真3 交通整理 写真4 手作りのぼり→

活動場所の県道は、狭く曲がりくねっているのですが、通行量は少なく、安全対策は欠かせません。所轄の内津駐在所の奥村警部補にアドバイスをいただき、メンバーが列で県道を歩く際、また県道沿いで作業する際は、その前後にのぼりと呼子を持った安全要員を配して、車の接近時は呼子を鳴らしてメンバーとそして車に注意を促しました。

食品容器環境美化協会助成金決定! 9月1日、当会の県道53号線の環境美化活動への取り組み（県愛・道路パートナーシップ事業実施団体認定）に対して、助成金をいただきました。ビブスと幟（写真1.2.参照）を買いました。黄色を主体としたため遠くからでも良く目立ち、県道での交通安全にたいへん役立っています。

県支給品受領 県の愛道路パートナーシップ事業の実施団体に認定されたことに伴い申請したごみ袋（45リットル×200個）、軍手（25組）、U字溝用ジョレンが支給されました。さすが、溝の泥をがっしり掴みます。



ゴミ拾いボランティア募集!!一緒にゴミ拾いしませんか!!実施日2月19日(日)募集締切1月17日。内容は県道沿い小川の不法投棄ゴミ集め。スカッとします。運氣もアップ!!

発行元：みどりのまちづくりグループ53ゼロ会 長谷川昇 住所：坂下町5-1215-367

携帯：090-4465-5171（みどりのまちづくりグループ <https://midorinomachi.jimdo.com>）